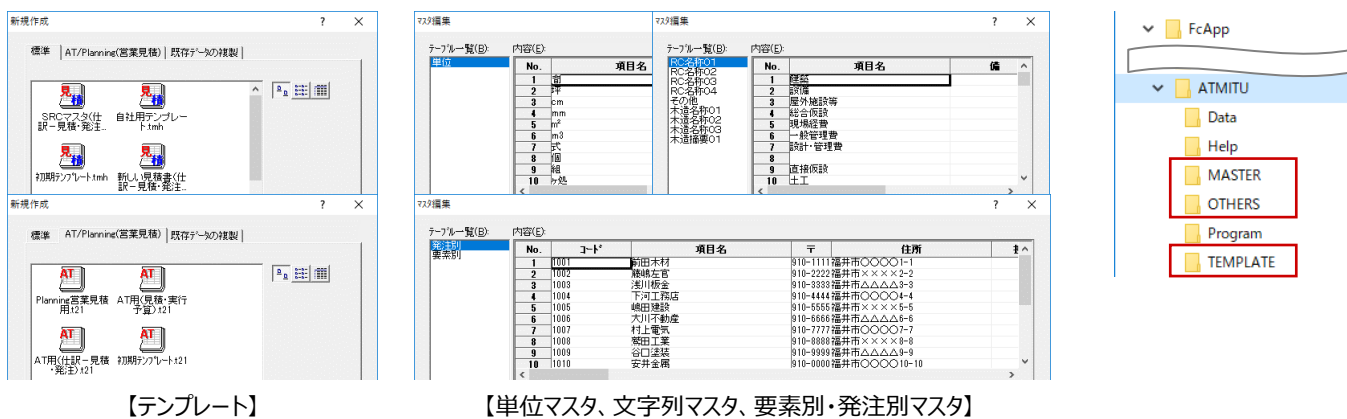


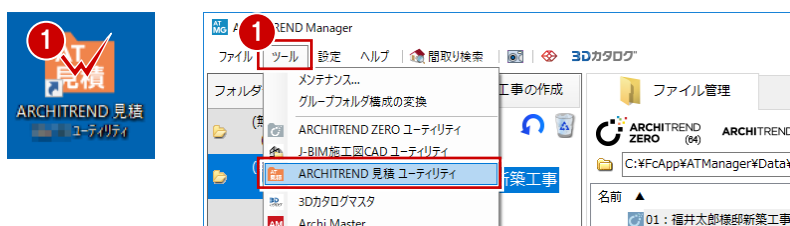
6-1 テンプレートやマスタをバックアップする

ARCHITREND 見積（以降、AT見積）で使用しているテンプレートやマスタなどをバックアップします。ここでは、ユーティリティを使った操作を解説しますが、エクスプローラ等でフォルダをコピーしても構いません。



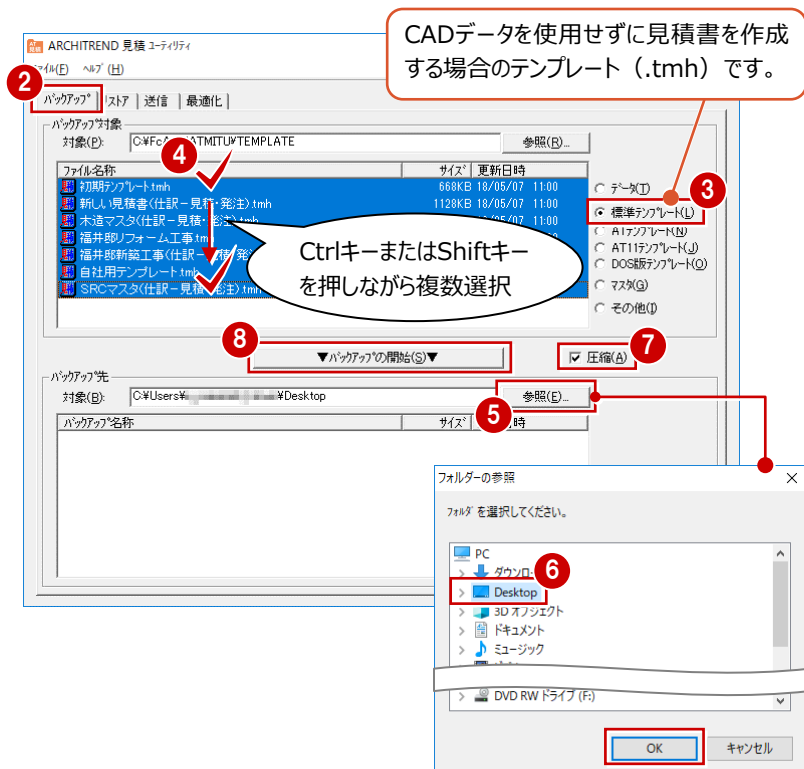
- 1 デスクトップのアイコンをダブルクリック、または、Manager の「ツール」メニューから、AT 見積のユーティリティを起動します。

※ スタートボタンから「FukuiComputerApplication」の「ARCHITREND 見積 ユーティリティ」を選んで起動することもできます。

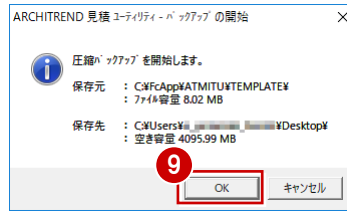


ユーティリティは、AT見積と同時に起動できません。
AT見積を終了してからユーティリティを起動してください。

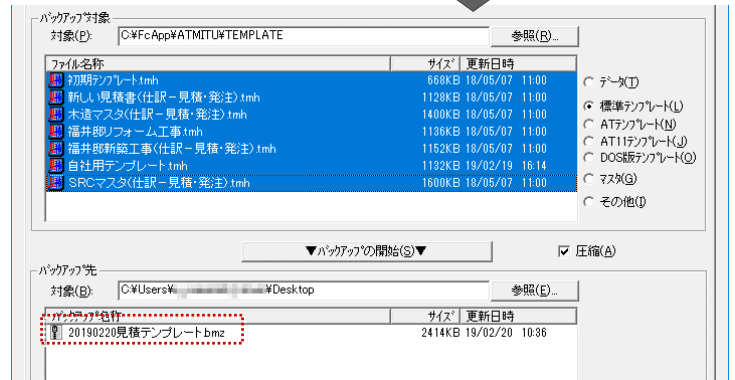
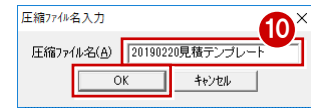
- 2 「バックアップ」タブが開いていることを確認します。
- 3 「バックアップ対象」を「標準テンプレート」に変更します。
- 4 バックアップするテンプレートを選びます。
Ctrl キーまたは Shift キーを押しながらクリックすると複数選択できます。
- 5 6 「バックアップ先」の「参照」をクリックして、バックアップファイルを保存する場所を指定します。
ここでは、「デスクトップ(Desktop)」を選んで、「OK」をクリックします。
- 7 「圧縮」にチェックを付けます。
- 8 「▼バックアップの開始▼」をクリックします。



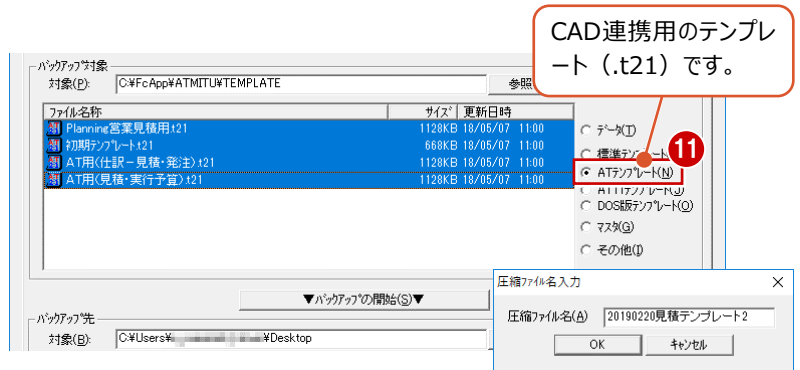
9 確認画面で「OK」をクリックします。



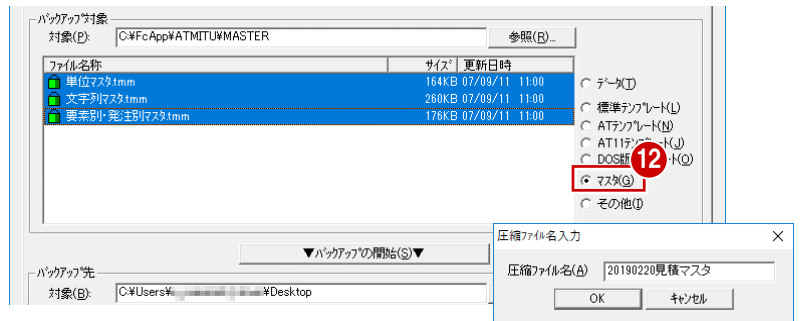
10 バックアップファイルの名前を入力して、「OK」をクリックします。
処理が始まり、デスクトップにバックアップファイル (.bmz) が作成されます。



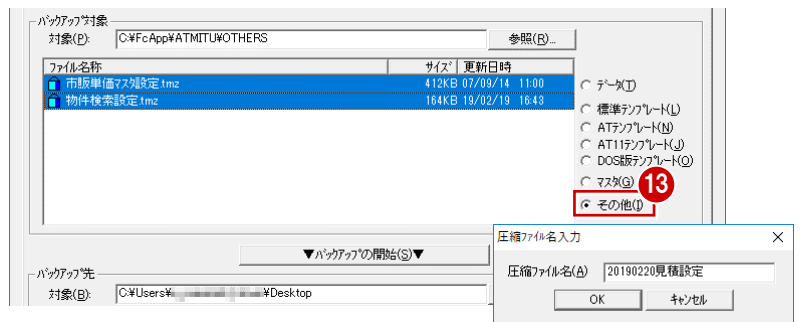
11 「バックアップ対象」を「AT テンプレート」に変更して、同様な手順でバックアップします。



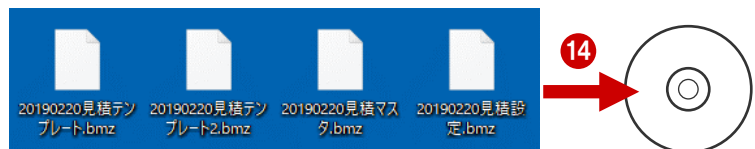
12 「バックアップ対象」を「マスタ」に変更して、同様な手順でバックアップします。



13 「バックアップ対象」を「その他」に変更して、同様な手順でバックアップします。



14 作成されたバックアップファイル (.bmz) を、別の媒体 (HDD、CD、DVD など) に保存します。



6-2 見積書データをバックアップする

AT見積を単独で起動している場合や、ZEROで物件データを管理している場合は、見積書データ（.tmd）もバックアップする必要があります。

※ ManagerでZEROの物件データを管理している場合は、Managerのデータフォルダ内に見積書データが格納されるため、個別にバックアップする必要はありません。

① AT 見積のユーティリティを起動して、「バックアップ」タブが開いていることを確認します。

② 「バックアップ対象」を「データ」に変更します。

③ バックアップする見積書データを選びます。
CtrlキーまたはShiftキーを押しながらクリックすると複数選択できます。

④ バックアップファイルを保存する場所（ここでは「デスクトップ(Desktop)」）を指定します。

⑤ 「圧縮」にチェックを付けます。

⑥ 「▼バックアップの開始▼」をクリックします。

⑦ 確認画面で「OK」をクリックします。

⑧ バックアップファイルの名前を入力して、「OK」をクリックします。
処理が始まり、デスクトップにバックアップファイル（.bmz）が作成されます。

⑨ 作成されたバックアップファイル（.bmz）を、別の媒体（HDD、CD、DVD など）に保存します。

